

平成30年台風第7号及び前線等に伴う
大雨による災害に関する緊急要望

平成30年7月

愛 媛 県

平成30年台風第7号及び前線等に伴う大雨による災害に関する緊急要望

平成30年7月5日からの台風7号及び梅雨前線等による記録的な豪雨により、愛媛県内では、尊い人命が失われるとともに、土砂災害や河川の氾濫、床上・床下浸水等、広域にわたる甚大な被害が確認されているほか、多くの建物被害、道路、河川、農地・農業用施設、さらに農林水産業や商工業等まで広範に被害が生じ、住民生活や経済活動に大きな打撃を受けています。

このような中、本県では住民の生命・身体の安全確保を最優先に、被害への応急対策や被災者の支援等に全力を挙げて取り組んでいるところですが、今回の深刻な事態に対応するためには、政府の重点的な支援が不可欠です。

つきましては、次の事項について緊急に特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 自衛隊・緊急消防援助隊等の派遣について

現在最優先で取り組んでいる人命救助活動に加え、今後、迅速な応急復旧や被災者、特に高齢者への生活再建支援など、さらに多くの人員が必要となることから、引き続き自衛隊・緊急消防援助隊等の派遣について配慮願いたい。

2 激甚災害の早期指定について

今回の大雨による災害について、「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づき、激甚災害として早期に指定し、特別の財政措置を講じること。

3 被災者生活再建支援制度の適用拡大について

全壊や大規模半壊などに限定されている適用対象を、半壊や床上浸水に拡大するとともに、複数市町にまたがる被害については、住宅全壊被害が10世帯未満の市町に居住する被災者も支援金の支給対象とすること。

4 大雨特別警報の発表基準等の精度向上について

「大雨警報」に対する危機意識の低下が懸念される中で、「大雨特別警報」の発表により早期避難を徹底するため、発表基準等の精度向上を図ること。

5 災害査定の早期実施と災害復旧事業の推進について

早期に復旧事業に着手できるよう、公共土木施設等について速やかに災害査定を行うとともに、予算の確保を図ること。

平成30年7月9日

愛媛県知事 中村 時広

被災箇所 ① 松山市上怒和 土砂崩れ



被災箇所 ② 大洲市 土砂崩れ



被災箇所 ③ 大洲市 浸水状況



被災箇所 ④ 大洲市 浸水状況



被災箇所 ⑤ 大洲市 路肩崩落



被災箇所 ⑥ 西予市 浸水状況



被災箇所 ⑦ 宇和島市 土砂崩れ



被災箇所 ⑧ 宇和島市 土砂崩れ

